

校長室だより 第10号

校長 瀧 俊彰

盛り上がった体育祭 縦割り活動での応援

光陽中学校の体育祭の歴史の

新たな1ページ

本年度の体育祭が10月20日、心配された雨が降ることもなく無事終了しました。4年ぶりに来賓の方々に来校いただき、保護者の皆様にも制限なしで参観いただきました。来校者は合計で460人を超える数となりました。参観、応援ありがとうございました。



すべての生徒が練習の成果を十分に発揮し、最後まであきらめずに頑張っている姿は大変気持ちの良いものでした。また、楽しそうに笑顔で取り組む姿も印象的でした。そして、3年生による集団演技『光陽ソーラン～愛楽舞友～』も見ている人を感動させるような出来でした。生徒全員が達成感と所属感を感じていることでしょう。

さて、今年の体育祭では新しい取り組み「縦割り活動」での応援と競技を取り入れました。開会式でも話したように3年生が見事なリーダーシップを発揮してくれ、1、2年生もそれにこたえるような熱の入った

応援をくりひろげてくれました。特に午後からの応援合戦ではすべてのチームがよく声が出て迫力のある、楽しい応援合戦でした。また、競技中も応援の声に元気をもらい頑張った生徒も多かったことでしょう。その結果大変盛り上がった大会となりました。



今年の体育祭は光陽中学校の体育祭の歴史の新しいページを開いてくれました。また来年は現2年生、再来年は現1年生が中心の役を担い、後輩とともにさらに素晴らしい大会にしてくれると確信しています。そして光陽中学校の良き伝統が受け継がれていくことを願います。



先週体育祭が終わりました。今日月曜日の朝から合唱の練習の歌声が聞こえてきました。今度は合唱コンクールです。悔いのないように取り組み、さらに達成感・所属感を深めてください。素晴らしい合唱コンクールとなることを期待します。

令和5年10月23日 岸和田市立光陽中学校